

住民対話討論会に参加しませんか！

猪名川流域の余野川ダムに関して、いろいろな意見をお持ちの方が一同に会してお互いに率直な意見を交換しあう場として住民対話討論会を開催いたします。この住民対話討論会は、豊富な経験と専門的ノウハウを兼ね備えた第三者(ファシリテーター)が司会進行を行います。また、応募いただいた意見書をもとに発言者を選びます。

住民対話討論会の 発言者募集

- ★左記のテーマについて発言を希望される方は意見書を事前に提出していただきます。
- ★発言者は事前にご連絡いたします。なお選ばれなかった方のご意見も会議の資料として公表させていただきます。

テーマ
**余野川ダム
について**

**みんなで
話そう！考えよう！**

**傍聴者も
募集！**

司会・進行役(ファシリテーター)

澤井 健二(さわい けんじ)

(摂南大学 工学部都市環境システム工学科 教授)
Eボートという組み立て式10人乗り手漕ぎカヌーを用いて、近畿の各地で親水活動の普及を図るとともに、市民と行政の協働による水辺環境の再生・創出に取り組む。キャッチフレーズは、『活かそう水辺、つなごう流れ』。

会場 ▶ 箕面市立 箕面文化センター 8階 大会議室

大阪府箕面市箕面6-3-1 TEL.072-721-1901

日 平成16年
時 1月25日(日)

13:30-16:30 30分前から受付を開始します

傍聴者
定員 **150名**

交通のご案内

阪急箕面線 箕面駅下車 徒歩1分

※駐車台数に限りがありますので、電車・バス等をご利用ください。



発言者を選びます

- 1 発言を希望される方は裏面に記載の方法のいずれかで締め切り必着で意見書をご提出ください。
- 2 司会・進行役(ファシリテーター)が意見書をもとに、会議で発言する方を選びます。
- 3 選ばれた方に、資料と案内を送付いたします。

ご応募いただいた方で選ばれなかった方のご意見も、会議の資料として公表させていただきます。ご意見を公表する場合にお名前等公表に支障がある場合はその旨をご記入ください。

●ご応募いただいた際に得た個人情報(ご住所、電話番号等)については河川整備計画策定以外の目的に使用することはありません。

▶ 詳しいお申し込み方法は裏面をお読みください

★電話での受付は行っておりません。 ★傍聴を希望される方もお申し込みください。席は十分に用意しておりますが、先着順に受付し、定員になり次第お断りする場合がございますのでお早めにお申し込みください。

河川整備計画基礎原案では・・・

ダム計画の経緯と現状

余野川ダムは、昭和58年に建設採択され、これまでに用地買収がほぼ完了し、本体工事のための関連工事を行ってきました。平成13年から始まった淀川水系流域委員会からは、「ダムは、自然環境に及ぼす影響が大きいことなどのため、原則として建設しないものとし、考えるすべての実行可能な代替案の検討のもとで、ダム以外に実行可能で有効な方法がないということが客観的に認められ、かつ住民団体・地域組織などを含む住民の社会的合意が得られた場合に限り建設するものとする。」という提言が出されました。そのため、国土交通省では余野川ダム計画の見直しのための調査・検討を行っております。なお、調査・検討の間は地元の地域生活に必要な道路や防災上途中で止めることが不適当な工事以外は着手しないこととしています。

余野川ダム計画について

余野川ダム計画については以下の項目について有効であると考えています。

- 狭窄部上流多田地区の浸水被害を早期に軽減するため、既存調節池の活用、既設一庫ダムの放流操作変更、堆砂容量の活用や利水容量の振り替え及び新たな遊水地の設置が有効である。
- 既設一庫ダムの利水容量の振り替えのための貯留施設として余野川ダムが有効である。
- 余野川ダムは、下流部の浸水被害を軽減する効果がある。

今後の調査・検討

今後は、以下の項目について調査・検討を引き続き行うとともに、ダム以外の対策についても検討を行います。

- 代替案に関して、さらに詳細な検討を行う。
- 余野川ダムの貯水池規模の見直し並びに余野川ダム及び一庫ダムの貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等の諸調査を行う。
- 土砂移動の連続性を確保する方策の検討を行う。
- 利水について、水需要の精査確認を行う。

テーマ●余野川ダムについて

●発言を希望される方は、事前に意見書をご提出ください。

発言希望者は意見書をA4用紙1枚程度にまとめ、住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、E-mailアドレス（お持ちの方のみ）、所属（もしあれば）、これまでの経歴や活動経験（もしあれば）をご記入のうえ、下記方法のいずれかでお申し込みください。ご応募いただいた方で選ばれなかった方のご意見も、会議の資料として公表させていただきます。ご意見を公表する場合にお名前等公表に支障がある場合はその旨をご記入ください。

発言者応募方法

意見書提出の締め切り

平成16年

1月5日(月)
(必着)



封書による方法



ホームページによる方法



FAXによる方法

〒563-0004 大阪府箕面市牧落1-19-30
国土交通省 近畿地方整備局 猪名川総合開発工事事務所
「河川整備計画 住民対話討論会 係」

●下記ホームページアドレスからお申し込みください。

http://www.e-ina.net/7ch/kaigi_y.html

FAX. 072-725-1090

●電話での受付は行っておりませんのでご了承ください。●ご応募いただいた際に得た個人情報（ご住所、電話番号等）については河川整備計画策定以外の目的に使用することはありません。

傍聴者応募方法

先着順に
受付

●席は十分に用意しておりますが、先着順に受付し、定員になり次第お断りする場合がございますのでお早めにお申し込みください。なお、席に余裕がある場合に限り当日受付もいたします。



はがきによる方法



ホームページによる方法



FAXによる方法

〒563-0004 大阪府箕面市牧落1-19-30
国土交通省 近畿地方整備局 猪名川総合開発工事事務所
「河川整備計画 住民対話討論会 係」

●下記ホームページアドレスからお申し込みください。

http://www.e-ina.net/7ch/kaigi_y.html

FAX. 072-725-1090

●電話での受付は行っておりませんのでご了承ください。

●申し込みいただいた際に得た個人情報（ご住所、電話番号等）については河川整備計画策定以外の目的に使用することはありません。

資料の閲覧・請求はこちらで

資料の閲覧は、下記のホームページにて公開していますので、ご覧ください。また、ハガキ、FAXでの請求も受け付けております。

淀川水系河川整備計画関連資料

●郵送、FAXでご請求の場合は、ご郵送先の住所、郵便番号、お名前（フリガナ）、電話番号をご記入のうえ、資料請求とお書きいただいたのち、下記宛先までご請求ください。



郵送で資料請求

官製ハガキに必要事項をお書きいただき、下記宛先までご郵送ください。
〒563-0004 大阪府箕面市牧落1-19-30
国土交通省 近畿地方整備局 猪名川総合開発工事事務所 「河川整備計画 住民対話討論会 係」



ホームページによる閲覧

下記アドレスで閲覧できます。 <http://www.e-ina.net>



FAXで資料請求

必要事項をお書きいただき、下記宛先までご送信ください FAX. 072-725-1090

淀川水系流域委員会資料



郵送で資料請求

資料についてのご質問、または郵送をご希望の場合は、下記宛先までお問い合わせください。

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2（近鉄堂島ビル7F）
淀川水系流域委員会 庶務 株式会社三菱総合研究所 関西研究センター
TEL.06-6341-5983 FAX.06-6341-5984



ホームページによる閲覧

下記アドレスで閲覧できます。

<http://www.yodoriver.org>